



嘉田生崎小学校



嘉田生崎公民館

複合化

複合化に向けて整備中の嘉田生崎小学校及び公民館

複合化とは、複数の異なる機能を持った施設を一つの建物に集約する方法です。複合化により、機能を維持しつつ、建設費用や維持管理コストの縮減・効率化を図ることができます。

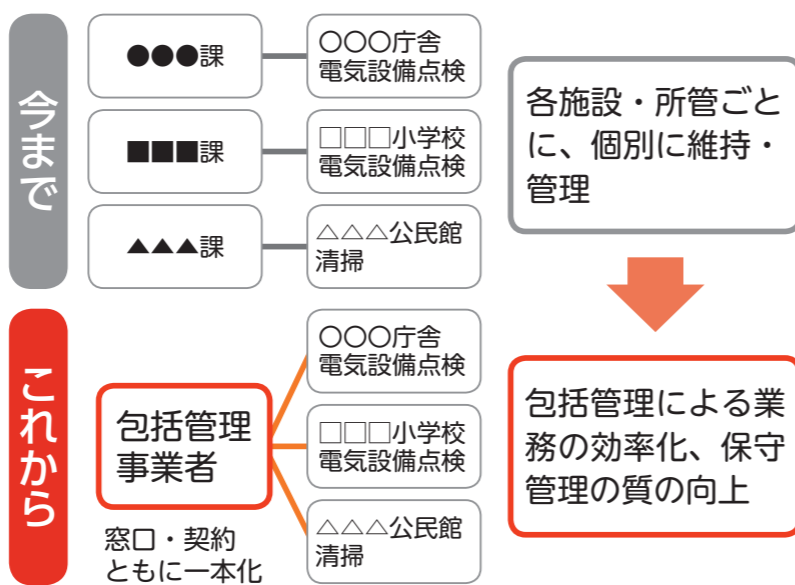
現在、老朽化した五所・河間・嘉田生崎公民館と、隣接する各小学校の複合化を進めています。

公共施設包括管理

「事後保全」から
「予防保全」へ

公共施設包括管理は、これまで施設ごとに契約していた維持管理業務を、一括して事業者と契約して維持管理する方法です。包括管理導入により、建物管理のプロが定期的に施設を点検し、計画的な修繕を行っていきます。また、不具合が発生してから対応を行うこれまでの「事後保全」から、不具合が発生する前に対策を行う「予防保全」へ転換することで施設を安心・安全に利用し、長寿命化も期待できます。

筑西市では、包括管理により、庁舎・小中学校・公民館など全62施設を管理しています。



問 行政改革推進課 (本庁4階) ☎ 24 - 2180



包括管理事業者が、「イル・プリランテ」の外壁をドローンを使用して点検している様子。赤外線カメラで損傷程度を測定しています。

第3次行政改革の主な取り組み

市民の視点に立ったサービス改革を着実に実行し、市民が満足する行政サービスの提供を目指しました。「将来を見据えた行政経営」を基本方針に掲げ、①サービス改革、②職員改革、③財産改革、④財政改革の4つを柱として行政改革を推進しました。

① サービス改革

- 休日窓口業務の実施
- マインバーカードの導入や利用促進 など

② 職員改革

- 手話対応職員の養成
- 職員数の適正管理
- 接遇マネジメントの構築

③ 財産改革

- 公共施設適正配置・管理の推進
 - ・ 公共施設包括管理業務委託の導入
 - ・ 公共施設の複合化 など

④ 財政改革

- ポータルサイトを活用したふるさと納税の拡充
- 低未利用地の売払い など

サービス改革



サービス改革の成果として、休日窓口業務を実施しています。

【開庁時間】

毎月第2・第4日曜日
午前8時30分～正午

【業務内容】

市民課、収税課の業務の一部



詳しくはこちら

財政改革



財政改革の成果として、ポータルサイトを活用してふるさと納税を募っています。

【利用ポータルサイト】

- ・ ふるさとチョイス
- ・ 楽天ふるさと納税
- ・ ANAのふるさと納税



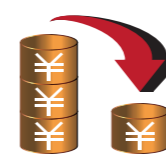
詳しくはこちら

第1次行政改革

平成18年度～平成21年度

「危機的財政状況からの脱却」

- ・ 職員数の削減
- ・ 収納対策強化
- ・ 手数料の改定
- ・ 有料広告の導入 など



第2次行政改革

平成22年度～平成26年度

「持続可能な筑西市の創造」

- ・ 指定管理者制度導入
- ・ 公共施設適正配置の検討
- ・ 収納事務、支払事務の効率化 など

進めています！
行政改革の成果

市の行政改革は、平成18年度から本格的に始まり、今回は、平成27年度から令和元年度の5年間にわたり取り組んできた、第3次行政改革の主な内容と成果について報告します。

